

# Funai Overseas Scholarship 第9回留学報告書

2023年7月

平山千明

講義も全て取り終わり、この半年間は研究漬けの日々を過ごしておりました。最近新しいルームメイトに今日何していたのと聞かれて大学で研究していたと答えたところ、研究とドライブと寝ること以外にやることないの？と心配そうに聞かれてしまいました。ポーカークフェイスが相まって良くない印象を与えてしまっていたようで、これからはもう少しオーバーリアクションをするようにしようと反省しました。

## 1 Teaching Assistant 対 ChatGPT

昨年AI チャットボットChatGPTがリリースされて以来、ChatGPTの使用をどこまで許すかという議論が教授陣の間でも学生間でもしばしば行われていました。実際に他講義の課題にて複数人の学生から全く同じ文章が提出されたため、TAが試しに課題の質問内容をChatGPTに投げたところ全く同じ文章が生成され、学生達のChatGPT使用が発覚したということもありました。私は春学期に指導教官が担当する講義のTeaching Assistant (TA)を担当しまして、この講義では講義内容を調べる目的での使用は可、コーディング課題には使用しないことという条件となりました。ChatGPTリリース前のように戻ることは不可能だと思いますし、学習を促進させる活用法を模索するほうが建設的ではないかと考えます。ただ使用方法や質問する分野によっては間違っただけの回答をあたかも正しそうな文章で出力します。その出力結果に至った信頼できる情報源を同時に出力できるようになれば理想的だとは思いますが、それには現在ChatGPTで使用されているTransformerベースのモデルではおそらく難しいと思います。まだまだ改良されていくと思いますが、今後も動向に注目していきたいです。

## 2 研究

共著論文がICRA, IROSにそれぞれ一本ずつ採択されました。現在二本の論文を投稿準備中です。各論文はSafety Controlの考えを組み込んだNeural Network ベースの動的システム制御を扱っており、次の二本が現在取り組んでいる私の研究のコアとなる内容となります。ですので、採択されしだい概要を今後まとめて報告させていただきたいと思います。また秋学期あたりからより複雑なハードウェアを用いた実験にも携われそうなので楽しみです。

短いですが、今回の報告は以上となります。